

プリンティングソリューション特集によせて



株式会社沖データ
代表取締役社長 CEO

前野 幹彦

事業戦略

ブロードバンドネットワークの目覚ましい技術革新と普及が通信とメディアの融合を加速しており、欲しい情報がいつでも、どこでも、どんな形でも瞬時に手に入るユビキタス社会が実現しつつあります。音声（電話）・ビデオ（放送）・データ通信のトリプルプレイサービスがグローバル・ソサイエティを身近にし、世界が著しく狭くなりました。

また、ハードウェア技術の小型化・高速化・大容量化と無線通信の高速化がモバイル環境を飛躍的に改善させ、ビジネスの仕組みや個人の生活を大きく変革しています。そのために身の回りの情報は多様化し、爆発的に増大しています。一方、情報を処理する人類の脳は数千年来ほとんど進化していないことも事実で、情報の適正処理ができないためにさまざまな社会問題を引き起こし、人間性への悪影響も懸念され、また、デジタルデバイドによる格差の拡大も問題になってきました。

このような社会の変化に伴って、プリンタの重要性は高まり、プリンタ市場の動向は、EU圏の拡大と共に需要が広がる欧州市場、IT化の進化と共に堅調な米市場、景気低迷を持ち直した日本市場、そして、継続的に成長を続けるアジア・パシフィック市場など、今後3年間は好調な成長を続けると予測されています。

市場の好調な伸びは、当然のことながら厳しい低価格競争を引き起こし、業界全体において、各社とも淘汰の時代を生き残るべく、熾烈な技術開発、コスト低減競争、収益構造の改革を強化してきています。そして、写真印刷品位・高速印刷・小型省スペース・軽量化等の差別化競争が激しくなり、お客様価値を最大限に高める「プリンティングソリューション」のタイムリーな提供も欠かせなくなってきました。

本号では、お客様に当社の先進のプリンタ技術とプリンティングソリューションの価値をご認識いただくために、お客様を基軸とした製品およびソリューションに主眼を置いた将来の技術動向について御紹介いたします。

*1) シングルパスカラーは株式会社沖データの登録商標です。

プリンタ市場を眺めてみると、ドットインパクトプリンタは、テクノロジーシフトで先進国市場の縮小が続くものの、インパクト方式の特長を生かした底堅い需要、中国地税市場やBRICs市場の堅調な需要により緩やかな減少傾向となっています。

モノクロページプリンタは、新興国と欧米のSOHO市場で成長しておりますが、価格競争の激しさが増えています。

カラープリンタ市場は、技術の革新と商品の低価格化により急速に拡大しています。インクジェットの複合機は台数では伸びているものの、低価格化で金額では減少しています。カラーページプリンタは、ローエンド需要の拡大傾向が見込まれますが、タンデム方式カラープリンタが拡大し、複合機化も進むものと予測しています。

沖データは、OKI Printing Solutionsというブランドを前面に出し、ドットインパクトプリンタからモノクロ・カラーLEDプリンタおよび複合機を準備し、オフィスプリンタのワンストップサプライヤとして豊富な商品を揃えてきました。

ドットインパクトプリンタは、高性能・高品質・高信頼性を強みにトップサプライヤの地位を確保し続けており、今後もその地位を向上させ、低価格機品揃えにより、世界隅々まで積極的に販売を進めます。さらにPOS用プリンタでの市場拡大を目指します。

ページプリンタは、レーザ方式に比べて圧倒的に技術優位を持つLED方式をコアとした、小型・高速・高印刷品質の商品をご提供しています。モノクロページプリンタでは、LEDヘッドの小型の強みを生かした、超小型機の市場投入を継続して行います。

カラーページプリンタにおいては、本格的なビジネスプリンタとして、1200dpiの高解像度、さらにLED方式によるシングルパスカラー*1)を用いて、36ppm (Page Per Minute) の高速印刷を実現。さらに一個一個のドット光量をコントロールし、1ドット当り最大32階調のなめら

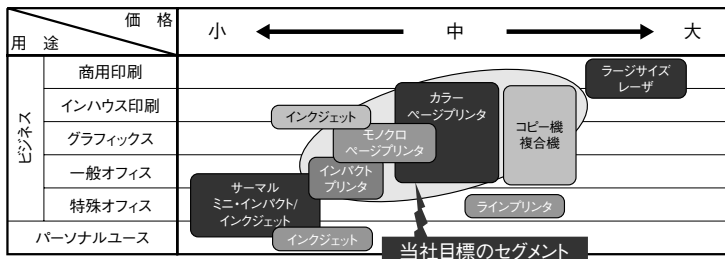


図1 沖データのターゲット市場



図2 プリンティングソリューション

かな色彩を再現するVDC（Valuable Dot Control）を実現しました。

写真品質を追及し、しかも小型という世界を目指した商品の投入で、OKI Printing Solutionsブランドは、お客様に高く評価されています。

VDC技術につきましては、本誌の中で詳細をご報告しております。

当社の事業領域は、図1に示すように、中高速機による、一般オフィスから企業内のインハウス印刷用途を中心に活動しております。この領域は、市場が非常に大きい反面、最も激しい競争が繰り広げられているため、沖データは、「One Spin」開発プロセスをコンセプトと定め、試作レスを目指したデジタルプロセスの推進により、開発期間の圧倒的な短縮の実現も図っています。

プリンティングソリューション

沖データは、プリンタの開発・生産・販売を手がける一貫専門メーカーであり、「プリンティング」に対して、どこよりも拘りを持つ企業として活動しています。昨今のお客様のニーズの多様化に合わせて、お客様の欲しい形での快適な印刷環境をご提供するために、図2に示すプリンティングソリューション・モデルをベースに、新たなご提案をさせていただく活動を開始しております。

沖データでは、プリンティングソリューションを大きく以下の4点に分類しています。

① セキュリティ・ソリューション

個人情報保護の社会的要求に対応すべく、印刷を起動した本人に確実に印刷結果が届き、さらには印刷履歴を他人に取られることのない仕組みを構築します。

② メディア・ソリューション

ソリューションの中では、一番実績のあるもので、長

尺や超長尺紙への印刷、POP紙や薬袋など、さまざ

まな特殊用紙への印刷を可能にし、お客様のご要求にお応えいたします。

③ バーティカル・ソリューション

お客様の業態にマッチした印刷環境をご提案し、お客様のワークフローの中に当社プリンタを位置づけていただくことで、お客様の業務を支え、最大限の価値を生み出すことを目指します。

④ オープン・ソリューション

お客様が、現在業務で使用している印刷環境すべての管理をお引き受けし、印刷に関することは、どのようなことでも、当社が窓口となるサービスをご提供します。また、オープン・アーキテクチャ・プロバイダとの協業により、お客様の印刷に関わる煩わしさを解決できる方策をご提案いたします。

おわりに

ペーパレス社会の実現と言われて久しいものの、現実には紙の消費量は増加の一途をたどっています。環境保全と地球資源節約の観点から、プリンタメーカーの使命として、リサイクルメディアの使用域の拡大や製品のリサイクル率の向上、さらには省電力商品の提供に力を入れてまいります。また、無駄がなく効率の良い印刷を目指したオンデマンド印刷や高画質プリンティングでお客様のビジネス効率向上を目指した先進技術、ソリューション開発に経営資源を投入していく経営をしております。

